

運動方針大綱

一、内外資本主義情勢（◎警察當局ヨリ削除ヲ命ゼラル）

◎斯ノ世界大戰直後ノ一時的安定ハ破レ今ヤ全世界ハ恐慌ノ波ニ呑ミ込マレ全資本家階級ノ必死の努力ニモ拘ハラズ深刻化ニ轉落シツツアル。

未曾有ノ龐大ナル失業軍ガ工場農村ヨリ投ゲ出サレ資本家黃金國アメリカスラ財政破綻ニ類シテ居リ、ドイツ戰債モラトリウム、又ハ資本主義列國ノ金本位制ノ停止。保護關稅政策、國際的市場及殖民地ヲメグル資本主義國家間ノ對立激化、労働者農民ニ對スル徹底的擄取、急速ニ全世界ニ擴ガリツツアルフアレスム政治ノ擡頭、ソヴェート同盟ノ繁榮、支那印度ニ於ケル解放運動ノ著シキ發展等々ノ諸事証ハ實ニ資本主義沒落ノ前夜ニアル所謂第三期ノ特長トシテ指道出來ル。

斯ル狀勢ハ資本家階級對労働者階級ノ對立闘争ヲ激烈深刻ナラシ

財團法人協調會大阪支所

メ決死的逆襲へ轉ゼシメツツアル。

世界大戰ニヨリ急激ニ膨張シタ日本資本主義ハ恐慌襲來ニ捲キ込マレ今ヤヨリ以上ノ危機ニ置カレテキル。資本主義ノ産業合理化ハ政策的ナ金解禁ニヨリ勢ヲ強メ、質下、労働時間延長、労働強化、繰短、工場閉鎖、大量減薪、三百万ニ近イ加速的失業ノ増大等全負擔ヲ労働者農民ニ負ハセ、引續ク財閉ヘノ金解禁取消、金再禁止ハ物價ヲ騰貴セシメ益々プロレタリアートノ生活ヲ飢饉窮乏ノドン底ニ突キ落シテキル。

コノ猛烈ナル攻撃ニ對スル労働者農民ノ闘争ハ量及質ニ於テモ著シク擴大深刻激化シ未曾有ノ數字的レコードヲ示シテキルガ部分的ヨリ産別的ニ自然發生的ヨリ計畫的ニトノ傾向ヲ強ク現ハシテキル。

最近ノ特徴ノ著シキモノハフアツレヨ政治ノ急速ナ擡頭チアリ之ニ協力スル無產階級内ニアル社會民主主義共ノフアレスムヘノ轉

財團法人協調會大阪支所